



SOFTOPIA JAPAN

ソフトピアジャパンIT研修

2016. 7-10 月 月

デザイン

研修名	開催日	締切日	受講料(円)
イラストレーター ステップアップ編	7/21(木)・22(金)	7/4(月)	16,000
フォトショップ・イラストレーター活用講座 ～DMを作成しよう～	9/8(木)	8/23(火)	8,000

エンジニア向け

研修名	開催日	締切日	受講料(円)	
ホームページ	JavaScriptを用いた動きのあるホームページ作成	7/28(木)・29(金)	7/11(月)	16,000
	Dreamweaver 操作編	9/1(木)・2(金)	8/16(火)	16,000
	実践!レスポンシブWebデザイン	9/16(金)	8/31(水)	12,000
	HTML5/CSS3による表現力を高めたホームページ作成	10/13(木)・14(金)	9/26(月)	21,000
	Web技術者のためのセキュリティ	10/20(木)・21(金)	10/3(月)	26,000
スマートフォン	iPhoneアプリケーション開発 基礎編	8/4(木)・5(金)	7/19(火)	18,000
	Androidアプリケーション開発 応用編	10/27(木)・28(金)	10/11(火)	19,000
開発者向け	SQL 基礎編	10/6(木)・7(金)	9/16(金)	24,000

ビジネススキル

研修名	開催日	締切日	受講料(円)
失敗しないプロジェクトのための段取り力	7/14(木)・15(金)	6/28(火)	26,000
統計解析ソフト「R」を用いたデータ分析 ～統計解析アドバンスコース～	8/26(金)	8/9(火)	9,000
顧客の心をつかむITソリューション提案の実践	9/29(木)・30(金)	9/9(金)	26,000

※受講料は、消費税(8%)を含みます。

お問い合わせ・お申し込み

公益財団法人ソフトピアジャパン 事業連携室

〒503-8569 岐阜県大垣市加賀野4丁目1番地7

電話番号:0584-77-1166 FAX:0584-77-1107

受付時間:9:00～17:00(土・日・祝祭日を除く)

e-mail:training@softopia.or.jp

<http://training.softopia.or.jp>



イラストレーター ステップアップ編		デザイン	
学習目標	基本的な操作を習得した方を対象に、高度な機能・テクニック等を演習を通じて習得します。		
学習内容	1. ロゴの作成 ・立体感のあるロゴ ・奥行のあるロゴ ・レイアウトの基本 2. DMハガキの作成	3. 3Dによる立体物の作成 4. 下絵から地図を作成 5. 画像を利用してチラシを作成 6. Webやチラシで利用できる様々な小技	
前提知識	「イラストレーター 操作編」受講済、またはIllustratorの基本的な知識と使用経験があること。		
使用ソフト	Illustrator CS6		
開催日時	平成28年7月21日(木)・22日(金) 午前10時 ~ 午後5時		
申込締切	平成28年7月4日(月)	受講料	¥16,000

フォトショップ・イラストレーター活用講座 ~DMを作成しよう~		デザイン	
学習目標	フォトショップ、イラストレーターの基本的な操作を習得している方を対象に、レイアウトデザインの法則やルールを押さえたDM(ダイレクトメール)作成のコツとアイデアを、演習を通じて学習します。		
学習内容	1. PhotoshopとIllustratorの基本 PhotoshopとIllustratorの基本操作の確認 2. テンプレートの作り方 印刷に出すためのテンプレートの制作 3. DM記載商品の切り抜き加工と色補正 DMに記載する商品をPhotoshopで切り抜いたり、色補正をしてきれいに仕上げる 4. ロゴマークの制作	5. カタログ素材の制作 6. レイアウトの基本 レイアウト別のデザインのイロハ 7. 文字組による紙面の強調の仕方 文字の強弱の付け方、大小の方法 8. 様々な装飾方法によるカタログの仕上げ デザインの仕上げから印刷に出すまでの仕上げ方法	
前提知識	「フォトショップ 写真の補正・加工編」「イラストレーター 操作編」受講済み、または、Adobe PhotoshopとAdobe Illustratorの基本的な知識と使用経験があること。		
使用ソフト	Adobe Photoshop CS6 / Adobe Illustrator CS6		
開催日時	平成28年9月8日(木) 午前10時 ~ 午後5時		
申込締切	平成28年8月23日(火)	受講料	¥8,000

JavaScriptを用いた動きのあるホームページ作成		ホームページ	
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> JavaScriptにおける基本構文を理解し、応用としてのAjaxプログラム作成を学習します。 Ajaxを利用する上で多くの便利や機能を提供し、ブラウザ間のAjax解釈の差異を吸収してくれるAjaxライブラリの利用方法について学習します。 		
学習内容	1. JavaScript基本構文 ・クライアントサイドスクリプトとは ・変数と配列処理 ・オブジェクトについて ・スタイルシートへの適用 2. Ajaxの基礎 ・XMLHttpRequestとは ・XMLHttpRequestオブジェクトを使用した非同期通信 ・Prototype.js 3. Ajaxの機能 ・XMLの利用 ・ライブラリの使用	・ダイアログの表示 ・制御構文 ・イベント処理 ・js外部ファイルとの連携 ・Dynamic HTML(ノードの操作)	
前提知識	HTML/CSSの基本的な知識があること。		
開催日時	平成28年7月28日(木)・29日(金) 午前10時 ~ 午後5時		
申込締切	平成28年7月11日(月)	受講料	¥16,000

Dreamweaver 操作編		ホームページ	
学習目標	画面構成や基本操作から、基本的なWebページの作成、サイトの構築と管理までを、演習を通じて習得します。		
学習内容	1. Dreamweaverの基本操作・画面構成 2. サイト制作準備/サイト定義 3. ディレクトリー構成図 4. 基本的なページの作成 <ul style="list-style-type: none"> ・HTMLタグの基礎知識 ・画像の挿入 ・テーブルの挿入・編集 ・リンクの設定 ・背景の設定 5. CSS機能を使ったページの作成 <ul style="list-style-type: none"> ・CSSによる文字のデザイン ・CSSによるWebページのレイアウト 6. サイトの管理とアップロード 7. スマートフォンサイトの作り方 8. レスポンシブWebデザイン 9. テンプレートの利用		
前提知識	<ul style="list-style-type: none"> ・「HTML/CSS 基礎編」受講済み、またはHTML/CSSの基本的な知識があること。 ・何らかのソフトウェアを利用してホームページの作成経験があること。 		
開催日時	平成28年9月1日(木)・2日(金) 午前10時 ~ 午後5時		
申込締切	平成28年8月16日(火)	受講料	¥16,000

実践！レスポンシブWebデザイン ～マルチデバイスに対応したサイト制作～		ホームページ	
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・マルチデバイスに対応したWebサイト制作において、考慮すべき点と必要となる知識・技術を学習します。 ・マルチデバイスに対応したWebサイト制作に向け、レスポンシブWebデザイン技術を基本から習得します。 		
学習内容	1. マルチデバイス対応 <ul style="list-style-type: none"> ・PCとモバイルデバイスの違い ・マルチデバイス対応の手法 2. レスポンシブWebデザイン基礎知識 <ul style="list-style-type: none"> ・レスポンシブWebデザイン3大要素 ・viewportの理解 ・メディアクエリとブレイクポイント 3. レスポンシブWebデザインの実践 <ul style="list-style-type: none"> ・フルドイメーজの実現 ・フルドグリッドの実現 ・レスポンシブタイプセッティング 4. その他 <ul style="list-style-type: none"> ・レスポンシブWebデザインワークフロー 		
前提知識	HTML/CSSの基本的な知識があること。 具体的には以下のような知識となります。 <ul style="list-style-type: none"> ・タグ辞書をひきながらHTML/CSSのソースコードを解読できる ・必要に応じて、HTML/CSSの変更・追記ができる ・CSSのセレクタや継承・サイズの表記を理解している 		
使用ソフト	テキストエディタ・Webブラウザ (Chrome)		
開催日時	平成28年9月16日(金) 午前9時30分 ~ 午後5時30分		
申込締切	平成28年8月31日(水)	受講料	¥12,000

HTML5/CSS3による表現力を高めたホームページ作成		ホームページ
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> HTML5で追加された新機能を学びます。マークアップ作法からセクショニングやマルチメディア対応といった新たな機能の実装など、HTML5の基礎的な知識を学習します。 CSS3で新たに追加されたセレクタやプロパティを利用して、表現力の高いWeb制作のための基礎技術を習得します。 	
学習内容	【HTML5編】 1. HTML5概要 2. 注目されている新機能、API 3. HTML5の基本的なマークアップ <ul style="list-style-type: none"> 文書型宣言 meta要素 従来型から変化したマークアップ作法 コンテンツモデル 4. セクショニング要素 <ul style="list-style-type: none"> section要素、article要素、nav要素、aside要素 5. マルチメディア要素 <ul style="list-style-type: none"> audio要素、video要素、canvas要素 JavaScriptでの簡単な実装 6. フォーム関連要素 <ul style="list-style-type: none"> 新たに追加されたコントロールの値 新たに追加されたインタラクション属性 	【CSS3編】 1. CSS3概要 <ul style="list-style-type: none"> CSSのモジュール ブラウザの先行実装 2. CSS3セレクタ <ul style="list-style-type: none"> 強力な追加セレクタと疑似クラス 3. CSS3プロパティ <ul style="list-style-type: none"> 文字・背景の透過、画像関連、ボックスデザイン 高度な表現指定 4. メディアクエリ <ul style="list-style-type: none"> マルチデバイス（スマートフォン、タブレット）への対応 5. CSS3レイアウト <ul style="list-style-type: none"> マルチカラムレイアウト
特記事項	この研修では、サーバプログラミングを必要としない要素にスポットをあてる。	
前提知識	「HTML/CSS 基礎編」受講済み、またはHTML/CSSの基本的な知識があること。	
開催日時	平成28年10月13日（木）・14日（金） 午前10時 ～ 午後5時	
申込締切	平成28年9月26日（月）	受講料 ¥21,000

Web技術者のためのセキュリティ		ホームページ
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> Webサイトの開発者、運用者、管理者を対象に、Webアクセスから起こり得るセキュリティトラブルの基本的な問題を理解し、実際にWebプログラムによる演習を通じて、どのようにして攻撃されるのかを学習し、セキュリティ対策技術を習得します。 Webサイト構築時のセキュリティホールについて理解し、セキュリティ対策を考慮することができる知識を習得します。 	
学習内容	1. Web及びネットワークの仕組み 2. Webサイトのセキュリティ問題 <ul style="list-style-type: none"> Forceful Browsing（強制的ブラウズ） Buffer Overflow（バッファオーバーフロー） Cross Site Scripting（クロスサイトスクリプティング） Parameter Manipulation（パラメータ改ざん） Backdoor & Debug Options（バックドアとデバッグオプション） Session Hijacking / Replay（セッション・ハイジャック / リプレイ） Path Traversal（パスの乗り越え） SQL Injection（SQLの挿入） Client Side Comment（クライアント側コメント） Error Codes（エラーコード） 3. セキュリティ漏洩演習 <ul style="list-style-type: none"> 脆弱なWebプログラムによる情報漏洩演習（クロスサイトスクリプティング、SQL Injectionなど） 4. セキュリティ問題に対する対策 <ul style="list-style-type: none"> セキュリティ攻撃に備えたプログラミングとは？ Webチェックツール活用 攻撃データ解析 5. セキュリティ問題対策演習 <ul style="list-style-type: none"> パケット監視ツールを使ったセキュリティ攻撃に対する防護演習 	
前提知識	Webサイトの開発、運用、管理を実施していること、もしくは同等の知識を有すること。	
開催日時	平成28年10月20日（木）・21日（金） 午前10時 ～ 午後5時	
申込締切	平成28年10月3日（月）	受講料 ¥26,000

iPhoneアプリケーション開発 基礎編		スマートフォン																
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> • Swift、iPhoneアプリ開発に必要なとなる基礎技術を学習します。 • iPhoneアプリ開発におけるユーザインターフェースの基礎技術を学習します。 																	
学習内容	1. 開発環境 Xcode の基本操作 <ul style="list-style-type: none"> • Playground の使い方 • プロジェクトの作成と実行 • Storyboard による画面の作り方 • アウトレットとアクション 2. Swift 言語の基本仕様 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>• 変数と定数</td> <td>• 制御構文</td> <td>• 関数</td> </tr> <tr> <td>• オプション</td> <td>• 基本的なデータ型</td> <td>• 構造体</td> </tr> <tr> <td>• タプルと列挙型</td> <td>• 演算子</td> <td>• クラス</td> </tr> <tr> <td>• メモリ管理</td> <td>• プロトコル</td> <td>• クロージャ</td> </tr> <tr> <td>• ジェネリクス</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 3. アプリの作り方 <ul style="list-style-type: none"> • プロジェクトの構造と設定 • ビューコントローラ • AutoLayout • UI部品の使い方 • セグエによる画面遷移 • ナビゲーションコントローラ • CocoaPodsの使い方 			• 変数と定数	• 制御構文	• 関数	• オプション	• 基本的なデータ型	• 構造体	• タプルと列挙型	• 演算子	• クラス	• メモリ管理	• プロトコル	• クロージャ	• ジェネリクス		
• 変数と定数	• 制御構文	• 関数																
• オプション	• 基本的なデータ型	• 構造体																
• タプルと列挙型	• 演算子	• クラス																
• メモリ管理	• プロトコル	• クロージャ																
• ジェネリクス																		
前提知識	<ul style="list-style-type: none"> • Macの基本的な操作ができること。 • Java/C#/C++などいずれかの言語でのプログラミング経験があること。 																	
使用ソフト	Xcode7.X																	
開催日時	平成28年8月4日（木）・5日（金） 午前10時 ～ 午後5時																	
申込締切	平成28年7月19日（火）	受講料	¥18,000															

Androidアプリケーション開発 応用編		スマートフォン	
学習目標	Android端末付属のセンサー及びGoogleAPIを活用した複合的なアプリケーション開発を理解し、データベース（SQLite）やコンテンツプロバイダーなどサーバー機能との連携を図るアプリケーション開発技術について学習します。		
学習内容	1. MapViewの活用 2. GPS情報の取り込み 3. 各種センサ 4. カメラ 5. オーバーレイ 6. データベース（SQLite） 7. HTTP通信 8. バックグラウンド処理 9. コンテンツプロバイダー		
特記事項	Android搭載端末を利用し、実践的な研修を行います。		
前提知識	「Androidアプリケーション開発 基礎編」受講済み、またはAndroidアプリケーション開発に関する基礎知識、Android Studioの使用経験があること。		
使用ソフト	Android Studio		
開催日時	平成28年10月27日（木）・28日（金） 午前10時 ～ 午後5時		
申込締切	平成28年10月11日（火）	受講料	¥19,000

SQL 基礎編		システム開発			
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> データベースの管理や運用だけでなく、プログラムでDB連携を行う際にも必要となるSQL構文を学習し、SQLを用いてデータベースの基本的な操作を習得します。 テーブルレコードの検索・追加・更新・削除を中心に、実際に端末操作を行いながら学習し、併せてSQLを学ぶための環境の作り方も紹介します。 				
学習内容	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> 1. データベース概論 <ul style="list-style-type: none"> ・リレーショナルデータベースの特徴 ・SQLの種類 2. データの取得 <ul style="list-style-type: none"> ・SELECT文の基本構文 ・行の選択と比較条件 ・論理条件 ・並べ替え ・集計関数 ・グループ化 3. テーブルの結合 <ul style="list-style-type: none"> ・内部結合 ・外部結合 </td> <td style="vertical-align: top;"> 4. データの操作 <ul style="list-style-type: none"> ・INSERT文 ・UPDATE文 ・DELETE文 5. トランザクション制御 <ul style="list-style-type: none"> ・COMMITとROLLBACK ・行のロックと読み取り一貫性 6. 環境構築の補足 </td> </tr> </table>			1. データベース概論 <ul style="list-style-type: none"> ・リレーショナルデータベースの特徴 ・SQLの種類 2. データの取得 <ul style="list-style-type: none"> ・SELECT文の基本構文 ・行の選択と比較条件 ・論理条件 ・並べ替え ・集計関数 ・グループ化 3. テーブルの結合 <ul style="list-style-type: none"> ・内部結合 ・外部結合 	4. データの操作 <ul style="list-style-type: none"> ・INSERT文 ・UPDATE文 ・DELETE文 5. トランザクション制御 <ul style="list-style-type: none"> ・COMMITとROLLBACK ・行のロックと読み取り一貫性 6. 環境構築の補足
1. データベース概論 <ul style="list-style-type: none"> ・リレーショナルデータベースの特徴 ・SQLの種類 2. データの取得 <ul style="list-style-type: none"> ・SELECT文の基本構文 ・行の選択と比較条件 ・論理条件 ・並べ替え ・集計関数 ・グループ化 3. テーブルの結合 <ul style="list-style-type: none"> ・内部結合 ・外部結合 	4. データの操作 <ul style="list-style-type: none"> ・INSERT文 ・UPDATE文 ・DELETE文 5. トランザクション制御 <ul style="list-style-type: none"> ・COMMITとROLLBACK ・行のロックと読み取り一貫性 6. 環境構築の補足				
前提知識	Windowsの基本操作、キーボード操作ができること。				
使用ソフト	Windows / Oracle DB				
開催日時	平成28年10月6日(木)・7日(金) 午前9時30分 ~ 午後5時30分				
申込締切	平成28年9月16日(金)	受講料	¥24,000		

失敗しないプロジェクトのための段取り力		ビジネススキル			
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト・マネジメントのデファクトスタンダードであるPMBOKも参考にしつつ、ITプロジェクト特有のテーマを重点的に解説し、プロジェクトマネージャとしての基本を学習します。 受講者はファシリテーター役を担うことで、各種会議のとりまとめ役を担う力を習得します。 				
学習内容	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> 1. プロジェクト・マネジメントとは 2. 日本人の得意な段取りについて 3. PMBOK第5版の解説 (1) 「10の知識エリア」の実例 4. プロジェクトの目的と目標 (1) プロジェクトの目的の確認 (2) プロジェクト目標の確認 (3) 各プロジェクト発表 5. 段階樹詳細化について (1) WBSとは (2) WBS作成演習 (3) メンバーの参画意欲を高めつつ、 正確な期間・工数見積もりをする方法 6. ネットワーク図 (1) ネットワーク図とは (2) ネットワーク図の作成 (3) 納期短縮法 </td> <td style="vertical-align: top;"> 7. リスクマネジメント (1) 2種類のリスク (2) どんなリスクがありそうか (3) どのリスクを予防すべきか (4) コンティンジェンシープランとは 8. 体制図の作成 (1) ステークホルダーマネジメント (2) 体制図の活用 9. ケース演習 (1) プロジェクト憲章作成 (2) WBSの作成 (3) ネットワーク図の作成 (4) リスク登録簿の作成 </td> </tr> </table>			1. プロジェクト・マネジメントとは 2. 日本人の得意な段取りについて 3. PMBOK第5版の解説 (1) 「10の知識エリア」の実例 4. プロジェクトの目的と目標 (1) プロジェクトの目的の確認 (2) プロジェクト目標の確認 (3) 各プロジェクト発表 5. 段階樹詳細化について (1) WBSとは (2) WBS作成演習 (3) メンバーの参画意欲を高めつつ、 正確な期間・工数見積もりをする方法 6. ネットワーク図 (1) ネットワーク図とは (2) ネットワーク図の作成 (3) 納期短縮法	7. リスクマネジメント (1) 2種類のリスク (2) どんなリスクがありそうか (3) どのリスクを予防すべきか (4) コンティンジェンシープランとは 8. 体制図の作成 (1) ステークホルダーマネジメント (2) 体制図の活用 9. ケース演習 (1) プロジェクト憲章作成 (2) WBSの作成 (3) ネットワーク図の作成 (4) リスク登録簿の作成
1. プロジェクト・マネジメントとは 2. 日本人の得意な段取りについて 3. PMBOK第5版の解説 (1) 「10の知識エリア」の実例 4. プロジェクトの目的と目標 (1) プロジェクトの目的の確認 (2) プロジェクト目標の確認 (3) 各プロジェクト発表 5. 段階樹詳細化について (1) WBSとは (2) WBS作成演習 (3) メンバーの参画意欲を高めつつ、 正確な期間・工数見積もりをする方法 6. ネットワーク図 (1) ネットワーク図とは (2) ネットワーク図の作成 (3) 納期短縮法	7. リスクマネジメント (1) 2種類のリスク (2) どんなリスクがありそうか (3) どのリスクを予防すべきか (4) コンティンジェンシープランとは 8. 体制図の作成 (1) ステークホルダーマネジメント (2) 体制図の活用 9. ケース演習 (1) プロジェクト憲章作成 (2) WBSの作成 (3) ネットワーク図の作成 (4) リスク登録簿の作成				
特記事項	事前に課題図書を1冊お送りしますので、読了の上受講してください。				
前提知識	プロジェクト・マネジメントを経験していること(役割は問わない)。				
開催日時	平成28年7月14日(木)・15日(金) 午前9時30分 ~ 午後5時30分				
申込締切	平成28年6月28日(火)	受講料	¥26,000		

統計解析ソフト「R」を用いたデータ分析 ～統計解析アドバンスコース～		ビジネススキル	
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> 企業の業務管理システムに蓄積された様々な情報や、WebサイトやIoT等から集まるビッグデータを活用して、競争能力を高めていく方法を学習します。 フリーウェアの統計解析ソフト「R（アール）」を使って、これらのデータの分析を行い、そこから課題やトレンドを読み解く手法について学習します。 「Rコマンダー」を使ってエクセルではできない多変量解析の方法を習得します。また「RMeCab」により言語データの集計や分析する方法を学習します。 		
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 「R」とは何か <ul style="list-style-type: none"> 統計解析ソフト「R」の概要 「R」のインストールと基本操作 パッケージ「Rコマンダー」を使った多変量解析入門 <ul style="list-style-type: none"> Rコマンダーの概要 インストールと基本操作 人の心理を探る「因子分析」 類似なモノやヒトをグルーピングする「クラスター分析」 将来を予測する「重回帰分析」 パッケージ「RMeCab」を使ったテキストマイニング <ul style="list-style-type: none"> テキストマイニング（言葉の分析）とは インストールと基本操作 文章を数量化して、言葉の出現頻度や関連性を分析する 		
前提知識	「会社を強くする！データ分析 ～統計解析入門編～」受講済、または統計に関する基礎知識を有する方		
開催日時	平成28年8月26日（金）	午前9時30分 ～ 午後5時30分	
申込締切	平成28年8月9日（火）	受講料	¥9,000

顧客の心をつかむITソリューション提案の実践		ビジネススキル	
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> 顧客の真のニーズを見つけ出し、顧客の心をつかむITソリューションを提示する方法を学習します。 「顧客に関する情報収集の仕方」、「顧客との接触の仕方」、「顧客ニーズの引き出し方」、「顧客が真に望む解決案の提示」といったスキルを習得します。 仮説・検証提案一連のプロセスを知り、顧客が真に望むソリューションを提示するノウハウを身に付けます。 		
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> IT提案で考えるポイント <ol style="list-style-type: none"> IT提案とは IT提案のスタイル 仮説検証型提案のアプローチの全体像 <ol style="list-style-type: none"> 提案の付加価値を高める 付加価値を高める提案アプローチ 【アプローチ①】提案活動のキッカケ <ol style="list-style-type: none"> キッカケにいかにかアンテナをはるか RFPから提案を作るには 【アプローチ②】顧客情報の収集・分析 <ol style="list-style-type: none"> 情報収集の方向性 顧客情報の収集 収集した情報を分析する 【アプローチ③】仮説を立てる <ol style="list-style-type: none"> SWOT分析から仮説を導き出す 収集と発散で仮説を作る 仮説構築演習 <p>事例問題に従い、RFP、インターネット等から情報を収集し提案の仮説を構築する</p> 【アプローチ④】顧客訪問 <ol style="list-style-type: none"> ヒアリングに関する準備 ヒアリングの実施手順 コミュニケーションを考える 【アプローチ⑤】顧客ニーズの確定 <ol style="list-style-type: none"> ヒアリング結果で仮説を検証 経営を変える情報活用手法 論理的に話を組み立てる 【アプローチ⑥】提案骨子の作成 <ol style="list-style-type: none"> 提案骨子で決めること 提案書の作成へ 提案骨子作成演習 		
特記事項	顧客へIT提案を行う方 ・ 社内の情報化企画を考える方 ※提案書を作成する研修ではありません。		
開催日時	平成28年9月29日（木）・30日（金）	午前9時30分 ～ 午後5時30分	
申込締切	平成28年9月9日（金）	受講料	¥26,000

研修会場

ソフトピアジャパン
ドリーム・コア1F ネクストコア
※一部 2F会議室等で実施します。

【アクセス方法】

〈お車をご利用の場合〉

- 国道21号線
和合I.C.から約2分
- 名神高速道路
大垣I.C.から約20分
岐阜羽島I.C.から約25分

〈公共交通機関をご利用の場合〉

- 東海道本線
岐阜～大垣間 -- 約10分
名古屋～大垣間 -- 約30分
- 名阪近鉄バス
大垣駅から約10分～15分
JR大垣駅南口3番乗り場
ソフトピア線・羽島線
「ソフトピアジャパン」下車



助成金

◆大垣市ITスキルアップ支援事業補助金

大垣市に主たる営業所を有する企業・事業者・団体、大垣市に住所を有する個人事業主の方は、**受講料の1/2以内**を補助します。（複数の受講も可。年間8万円まで）

詳細・申込方法 <http://www.city.ogaki.lg.jp/0000030273.html>

◆ぎふIT・ものづくり協議会 研修助成金

協議会会員の方は、**受講者1名につき10,000円（1講座2名まで 年間延べ3名まで）**を補助します。

詳細・申込方法 <http://www.gifu-itmonodukuri.jp>

受講要項

◆受講申込

- (a) Webサイトでのお申し込み (b) 申込書によるお申し込み から選択いただけます。
- (a) 研修概要を確認後、「この研修を申し込む」をクリックし、必要事項を入力の上送信してください。
- (b) Webサイトより申込書（Word版、PDF版）をダウンロードし、必要事項をご記入の上、申込締切日必着で「e-mail」「FAX」「郵送」または「持参」でご提出ください。

Webサイト：<http://training.softopia.or.jp>



◆申込受理・申込締切

- 受講申込書は営業日に先着順で受理し、e-mailまたは電話でその旨を連絡いたします。
※営業日とは、土日祝日及び年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）を除く平日を指します。
- 各研修の募集人数は10名、最少催行人数は5名です。
- 申込締切日以降でも空席のある場合は、研修初日の7営業日前まではお申し込みを受け付けます。それ以降は研修準備の都合上受け付けてできませんので、なるべく早めにお申し込みください。
- 申込締切日以前でも満席等により受講できない場合は、受付時点で連絡いたします。

◆開催決定

- 開催が決定した後、「受講決定通知書・受講案内・受講料請求書」を申込責任者様宛に郵送します。
- 受講申込人数が最少催行人数に満たない場合、開催を中止することがあります。その場合は「開催中止のお知らせ」を申込責任者様宛に郵送します。
- 諸事情によりやむを得ず開催決定後に研修が中止される場合があります。あらかじめご了承ください。

◆受講料のお支払い

- 受講料請求書は申込責任者または指定の宛名で発行いたします。
- 受講料は受講料請求書をご確認の上、記載の支払期限までに指定の銀行口座へお振込みください。
- 振込手数料は受講者様のご負担にてお願いします。
- 原則として領収書は発行いたしません。
- 受講料は消費税（8%）を含みます。

◆受講申込のキャンセル、受講者の変更

- 研修初日から3営業日以前のキャンセルは、キャンセル料が発生しません。
※キャンセル受付期限は、受講決定通知書に記載されておりますので、ご確認ください。
- キャンセル受付期限の翌日以降のキャンセルは、天災等による場合を除き、以下のキャンセル料をご負担いただきます。
<キャンセル料の徴収> 研修初日の2営業日前 : 受講料の50%
研修初日の1営業日前 : 受講料の70%
研修初日以降または無連絡 : 受講料全額
※キャンセル料が発生する場合は、対象研修のテキストをお送りします。
- キャンセルによる返金は銀行振込で行い、振込手数料を差し引いた金額を返金いたします。
- 受講者の変更は、研修初日の1営業日前までお受けいたします。